

《添付文書警告欄に頻回または定期的に検査を行うように記載がある薬剤》※PMDA検索にて警告に血液検査、血液学的検査、肝機能、腎機能の記載のある薬剤

2018.4

以下の目安を参考に、患者さまの状態や服用期間(投与開始初期・維持期)受診間隔などを考慮して、検査実施が検討されます。
 該当薬剤を使用されている患者さまでは、以下の内容をご留意いただき、服薬指導を行うようにしてください。
 また、添付文書の警告欄以外にも定期的または頻回な検査の必要性について記載がある薬剤がありますので、
 薬剤や患者さまの状態等、必要に応じて検査内容の確認を行ってください。

黒字は添付文書に記載、青字はインタビューフォームや適正使用ガイドなどの製薬企業が提供している文書に記載、赤字は薬剤部での見解

商品名	一般名	検査の内容	検査間隔(目安)	リスクの内容
アセトアミノフェン原末	アセトアミノフェン	[アセトアミノフェンの1日総投与量1500mgを越す高用量で長期投与する場合] 肝機能検査	AST、ALT、総ビリルビン	3ヶ月に1回 重篤な肝機能障害
アフィニール錠	エベロリムス	[肝炎ウイルスキャリアの患者] 肝機能検査	AST、ALT、HBV-DNA定量	投与開始前1回 投与開始6ヶ月間は月に1回 その後は1~3ヶ月に1回 肝炎ウイルス再活性化による肝不全
ヴォトリエント錠	バソバニブ塩酸塩	肝機能検査	AST、ALT、総ビリルビン、ALP、 アルブミン等	投与開始前1回 投与開始2週目までは週に1回 その後12週目までは2週に1回 その後4週に1回 重篤な肝機能障害
エクジエド懸濁用錠	デフェラシロクス	肝機能検査	AST、ALT、総ビリルビン、ALP	投与開始前1回 投与開始後1ヶ月間は2週に1回 その後4週に1回 重篤な肝機能障害
		腎機能検査	CRE、尿タンパク	投与開始前2回 投与開始後は4週間に1回 重篤な腎機能障害
エスワンタイホウ配合OD錠T	テガフルー ギメラシル オテラシルカリウム	血液検査	WBC、好中球、Hb、PLT	投与開始前1回 投与開始後は2週間に1回 骨髄抑制
		肝機能検査	AST、ALT、総ビリルビン	投与開始後は2週間に1回 重篤な肝機能障害
オダイン錠	フルタミド	肝機能検査	AST、ALT、LDH、ALP、 総ビリルビン	1ヶ月に1回 重篤な肝機能障害
カロナール細粒	アセトアミノフェン	[アセトアミノフェンの1日総投与量1500mgを越す高用量で長期投与する場合] 肝機能検査	AST、ALT、総ビリルビン	3ヶ月に1回 重篤な肝機能障害
コカール錠				
サムスカ錠	トルバプタン	[心不全および肝硬変の患者] 血清Na濃度	血清Na濃度	投与開始前1回 投与初日 投与後4~6時間後、8~12時間後 投与開始1週間までは毎日 その後は週1回 脱水、高Na血症
		[常染色体優位多発性のう嚢腎の患者] 血清Na濃度	血清Na濃度	投与開始前1回 1ヶ月に1回 脱水、高Na血症
		[常染色体優位多発性のう嚢腎の患者] 肝機能検査	AST、ALT、γ-GTP、ALP、 総ビリルビン等	1ヶ月に1回 重篤な肝機能障害
サレドカプセル	サリドマイド	[妊娠する可能性のある婦人] 妊娠検査	尿検査もしくは、β-HCG、HCG	投与開始予定の4週間前、2週間前及び投与直前 その後は間隔が4週間を超えないよう実施 催奇形性
ジャドニュー顆粒分包	デフェラシロクス	肝機能検査	AST、ALT、総ビリルビン、ALP	投与開始前1回 投与開始後1ヶ月間は2週に1回 その後4週に1回 重篤な肝機能障害
		腎機能検査	CRE、尿タンパク	投与開始前2回 投与開始後は4週間に1回 重篤な腎機能障害
ステバーガ錠	レゴラフェニブ水和物	肝機能検査	AST、ALT、総ビリルビン	最初の2サイクルは週に1回 3サイクル以降は2週間に1回 重篤な肝機能障害
ゼローダ錠	カベシタピン	[ワルファリンカリウム併用時] 血液凝固能検査	プロトロンビン時間、PT-INR	併用開始1ヶ月は週に1回 その後は週1回 出血
タイケルブ錠	ラバチニブシル酸塩水和物	肝機能検査	AST、ALT、γ-GTP、ALP、 総ビリルビン	投与開始前1回 投与開始後は4~6週間に1回 重篤な肝機能障害
トラクリア錠	ボセンタン水和物	肝機能検査	AST、ALT	治療開始前に1回 1ヶ月に1回以上 〔開始後3ヶ月間は2週に1回が望ましい〕 肝機能障害
トラムセット配合錠	トラマドール塩酸塩 アセトアミノフェン	[アセトアミノフェンの1日総投与量1500mgを越す高用量で長期投与する場合] 肝機能検査	AST、ALT、総ビリルビン	3ヶ月に1回 重篤な肝機能障害
ネドリール錠	テルビナフィン塩酸塩	肝機能検査	AST、ALT、総ビリルビン	1ヶ月に1回 重篤な肝機能障害
ハナルジン錠	テクロピジン塩酸塩	血液検査	WBC、RBC、PLT、白血球分画	汎血球減少、無顆粒球症、血小板減少
		肝機能検査	AST、ALT、総ビリルビン	血溶性血小板減少性紫斑病、無顆粒球症 重篤な肝機能障害
バリキサ錠	バルガンシクロピル塩酸塩	血液検査	WBC、RBC、PLT、白血球分画	重篤な白血球減少、好中球減少、 血小板減少、汎血球減少、貧血、 再生不良性貧血及び骨髄抑制
ブイフェンド錠	ボリコナゾール	肝機能検査	AST、ALT、γ-GTP、ALP、 総ビリルビン等	1ヶ月に1~2回 重篤な肝機能障害
フルダラ錠	フルダラピリン酸エステル	臨床検査(血液検査、肝機能、 腎機能検査等)	WBC、Hb、PLT、白血球分画、 AST、ALT、γ-GTP、ALP、 総ビリルビン、CRE	週に1回 骨髄抑制、遅延性のリンパ球減少
ボマリストカプセル	ボマリドミド	[妊娠する可能性のある婦人] 妊娠検査	尿検査もしくは、β-HCG、HCG	投与開始予定の4週間前、2週間前及び投与直前 その後は間隔が4週間を超えないよう実施 催奇形性
ホリナート錠	ホリナートカルシウム	[妊娠する可能性のある婦人] 妊娠検査	尿検査もしくは、β-HCG、HCG	投与開始前1回 投与開始後は1ヶ月に1回 投与中止後6週間まで実施 催奇形性
ミコフェノール酸モフェルカプセル	ミコフェノール酸モフェル	[腎または肝機能障害のある患者・高齢者] 腎・肝機能検査	CRE、AST、ALT	2~3ヶ月に1回 重篤な乳酸アシドーシス
メホルミン塩酸塩錠	メホルミン塩酸塩	腎・肝機能検査	WBC、RBC、Hb、PLT、 白血球分画	投与開始2ヶ月間は2週間に1回 その後は週1回 重篤な無顆粒球症
メルカゾール錠	チアマゾール	肝機能検査	AST、ALT、総ビリルビン	投与開始2ヶ月間は2週間に1回 その後は1ヶ月に1回 重篤な肝機能障害
ユーエフティ配合カプセルT	テガフルー ウラシル	[ホリナート併用] 肝機能検査	AST、ALT、総ビリルビン	2クール目まで各クール開始前および当該クール中に1回以上 その後1クールに1回 重篤な骨髄抑制
		[ホリナート併用] 血液検査	WBC、Hb、PLT、白血球分画	
ユリノーム錠	ベンズプロマロン	肝機能検査	AST、ALT、γ-GTP、ALP、 総ビリルビン	3ヶ月に1回 重篤な肝機能障害
リウマトレックスカプセル	メトレキサート	腎機能検査	CRE	6ヶ月間は2~4週に1回 有効性が確認された後は4~8週に1回 副作用の増強
レブラミドカプセル	レナリドミド水和物	[妊娠する可能性のある婦人] 妊娠検査	尿検査もしくは、β-HCG、HCG	投与開始予定の4週間前、2週間前及び投与直前 その後は間隔が4週間を超えないよう実施 催奇形性
ワーフアリン錠	ワルファリンカリウム			ゼローダと同一